

「グローバルスタンダードのエンドを目指して」 ～ Win・Winの関係の構築 ～



講師: 寺内吉継 先生

所属:
医療法人社団インテリデント C T & 米国式根管治療センター 理事長
東京医科歯科大学大学院非常勤講師
日本歯内療法学会 国際交流委員
Endo Tribune Editorial Advisory Board Member

毎日診療していて、もっとも遭遇頻度が高いのが歯内療法である。歯内療法の善し悪しが術後痛、ひいては補綴物の寿命を左右するため、非常に重要な処置であり、初動の失敗は許されない。しかし再根管治療を求める患者の多さから、抜髄の成功率の低さが類推できる。さらに最近では、術者が精神的にも経済的にもマイナスになる再根管治療を施さず、抜歯して利益率と成功率の高いインプラントにしてしまうケースが多い。根管治療の技術的な難しさだけでなく、保険の範囲内での根管治療費の安さが「抜歯」傾向に拍車をかけているのだ。

一方、2008年11月号に掲載されたJournal of Endodonticsで最新歯内療法の3~5年成功率は99.3%と云う報告が出ていた。この数値は、インプラントの成功率(98.4%)よりも高い数値だった。適切な治療を施せば殆どの歯が抜歯せずに救えるというエビデンスである。「救える歯」を利益や経営を優先するために「抜歯」してしまうことは正当な医療行為とは言い難い。保険治療の枠にとらわれず、最善・最先端の治療を提供することが患者の病気を治す医師本来の責務である。しかし、自由診療を施すと治療費が高額になりやすい。ここで治療費を上げるだけでは一方通行なので、医師は適切な技術を身につけてバランスをとる必要がある。医師は患者の病気を治すことで責務を果たし、患者はそれに見合った診療報酬を支払うことでビジネスが成立する。双方がウイン・ウインの関係になることが本来あるべき医療の姿なのだ。

これを実現するためのポイントは大きく分けて2つだ。①最先端治療法の習得、②患者に対して行う自由診療の説明と承諾(契約)。今回の講演ではこれらのポイントを中心に患者さんが感じる「歯が保存できた(歯の命を救えた)」ことによる「喜び」が我々の「喜び」にも直結するような最先端の根管治療法と治療環境の設定を紹介したい。具体的には高額医療費が成立している米国歯内療法はどのような内容になっているのか、診査診断、難症例の対処法、根管治療の長期予後が良好となる術後のポイントなどを紹介する。明日からの治療に役立てていただければ幸いです。

■参加お申し込み方法

お申し込みは、下記参加お申し込み欄にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。必要欄に記入された申し込み用紙が届きましたら、弊社より振込用紙を送付させていただきますので、受講料を下記口座にお振込み下さい。ご入金の確認をもって正式受付とさせていただきます。なお、振り込み手数料はご負担いただけますようお願いいたします。領収書は振込用紙の控えをもって代えさせていただきます。

講演会前1ヶ月(平成22年7月1日)を過ぎてのご解約については、受講料の返金を致しかねますのでご了承ください。

2010年8月1日(日) 10時~16時

■会場: モクダ歯科研修センター
神戸市中央区港島南町4丁目7-5

■定員: 80名(定員になり次第、締め切りとなります)

■受講料: 8,000円(昼食代込み)

■お申込み・お問合せ: 株式会社 茂久田商会
(tel)078-303-8241 担当:岡本

FAX: 078-303-2151

■参加お申し込み欄

参加者ご氏名

	いづれかにチェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科技士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> その他
--	--

歯科医院名

--

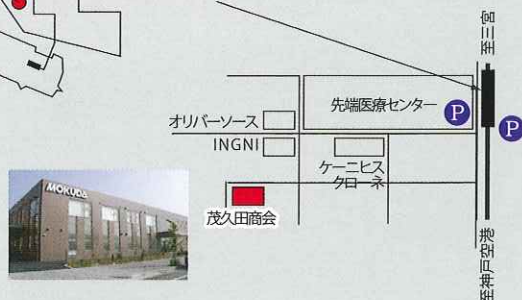
ご連絡先

TEL:	FAX:
住所:	
E-mail:	

振込先: 郵便振替番号 00970-7-72092
加入者名 株式会社 茂久田商会



ポートライナー:
神戸空港駅より6分、三宮駅より12分
(先端医療センター前駅から徒歩約7分です)
注意
三宮駅より乗車の際、北埠頭方面ではなく神戸空港方面行きであることを確認の上、ご乗車ください。



「売るためでなく、つくりだすため」

株式会社 茂久田商会

〒650-0047 神戸市中央区港島南町4丁目7番5号
TEL(078)303-8241 www.mokuda.co.jp